



Crowdcredit

クラウドクレジット株式会社

2018年6月7日

東欧金融事業者支援ファンド 36号

運用状況についての満期時報告

表記ファンドはこのたび満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額	: JPY 10,170,000.-
うち投資金額	: JPY 9,997,110.-
うち運用手数料	: JPY 172,890.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	: 2017年11月20日
グループ会社貸付金額	: EUR 75,890.91
適用直物 EURJPY レート	: 131.73
適用先物 EURJPY レート	: なし
グループ会社貸付期間	: 2017年11月20日から2018年5月25日
資金運用日数	: 186日
グループ会社貸付金利（年利）	: 9.8%

===運用終了時の状況===

予定グループ会社返済利息額	: EUR 3,789.97
実現グループ会社返済利息額	: EUR 3,789.97
運用目標達成率	: 100.0%
実現元利金返済額	: EUR 79,680.88
グループ会社負担外為両替手数料	: EUR 214.06
出資者返済原資	: EUR 79,894.94
適用直物 EURJPY レート	: 126.65
円貨換算出資者返済原資	: JPY 10,118,694.-
ファンドの実現利回り	: -1.0% (期間: 2017年11月20日~2018年5月31日)
募集時期待利回り	: 6.2% (期間: 2017年11月20日~2018年5月31日)

運用者コメント

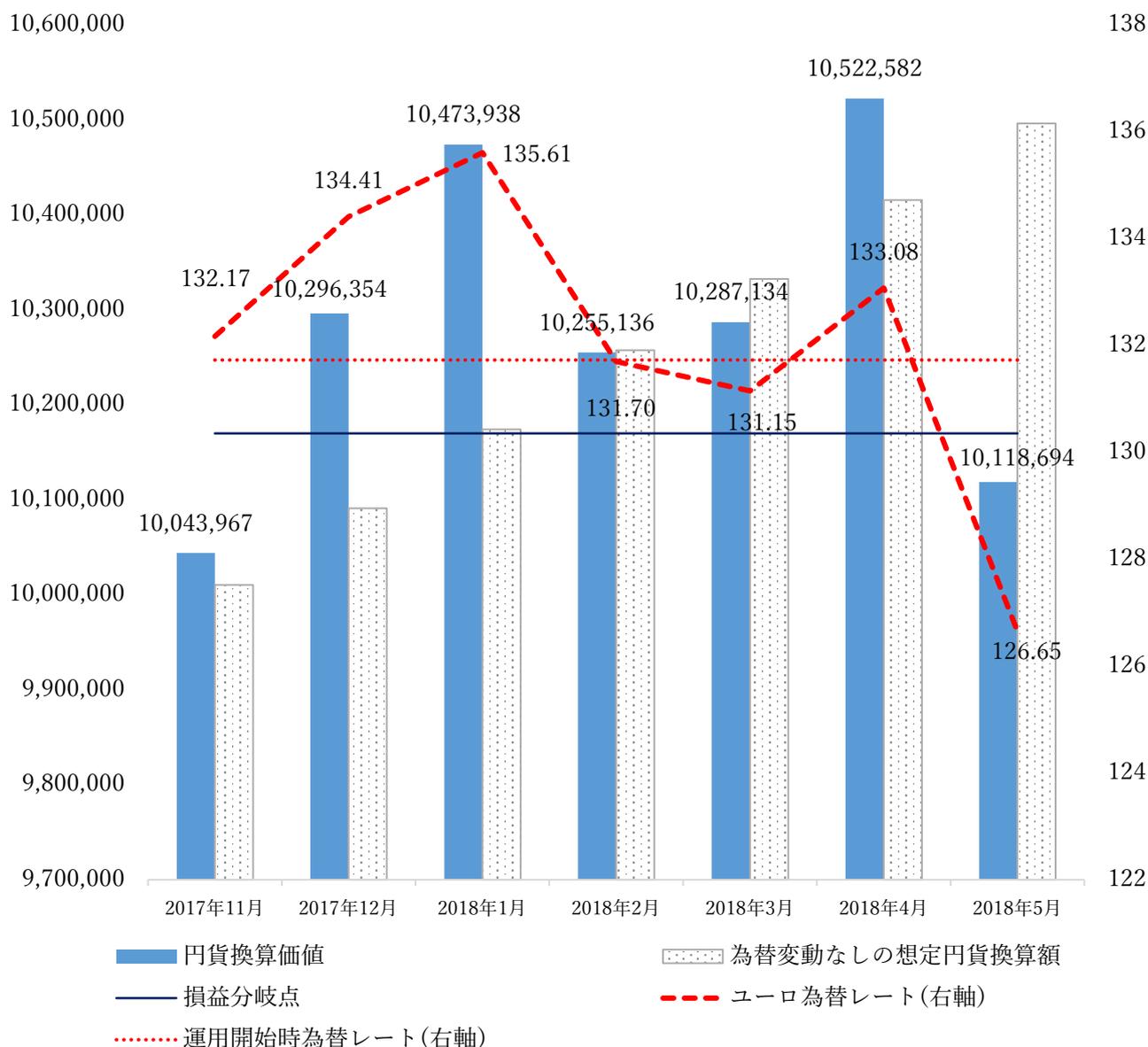
本ファンドはユーロ建てで当初の予定通りの利回りを達成して満期を迎えることとなりました。しかしながら、2018年5月末におきましてイタリアの政治の混乱に端を発し、イタリアのユーロ圏離脱懸念が高まり、急速にユーロ安となりました。その結果、運用開始時に1ユーロ当たり131.73円だった為替換算レートが運用終了時に1ユーロ当たり126.65円となり、円高が進行したことによって円建ての運用成績はマイナス1.0%となりました。

長期外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも東欧金融事業者支援ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移 (単位：円)

運用期間中の価値変動グラフ



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 1,234,548千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入